

# 製品安全データシート

作成日 2001年12月18日

改訂日 2010年09月01日

整理番号:A038-7

## 1. 化学物質及び会社情報

化学物質等の名称 : ポリテトラフルオロエチレン  
製品名 : KTL-20N, KTL-10N, KTL-10S, KTL-9N, KTL-9S, KTL-8N, KTL-8N(D),  
KTL-8, KTL-8F, KTL-8FH, KTL-4N, KTL-2N, KTL-2N(D)  
会社名 : 株式会社 喜多村  
住所 : 愛知県愛知郡東郷町大字春木字白土1-242  
担当部門 : 営業部 営業一課  
TEL : 052-803-5151  
FAX : 052-803-5190

## 2. 危険有害性の分類

分類の名称 : 分類基準に該当しない。  
危険性 : 無し。  
有害性 : 無し。ただし、熱分解物は有害。融点以上に加熱したり、長時間260℃以上に加熱すると、ポリマーヒューム熱の原因となる粒子状物質を発生する。約400℃で微量のフッ化水素及びフッ化カルボニルを発生し、更に高温では大量に発生する。  
環境影響 : 無し。  
GHS : 分類基準に該当しない。

## 3. 組成、成分情報

単一の製品・混合物の区別 : 単一製品  
化学名 : ポリテトラフルオロエチレン  
含有量 : 100%  
化学式又は構造式 :  $-(CF_2 - CF_2)_n-$   
化審法番号 : 6-939  
安衛法番号 : 6-939  
CAS. No. : 9002-84-0  
国連分類及び国連番号 : 該当せず  
PRTR法 : 該当物質なし  
安衛法通知対象物質 : 該当物質なし

## 4. 応急処置

眼に入った場合 : 直ちに多量の水で洗う。もし充血やかゆみなどの症状が生じた場合は、医師の手当を受ける。  
皮膚に付着した場合 : 石鹼で洗い、多量の水で洗い落とす。  
吸入した場合 : 粉末を吸入した場合は十分にうがいを行う。  
飲み込んだ場合 : 飲み込んででも害は無い。異常があれば医師の手当を受ける。

## 5. 火災時の措置

消防方法 : 自己消化性で燃えにくい物質であるが、周辺で火災が生じた場合は火元の燃焼源を断ち、消化剤を使用して消化する。  
消化剤 : 消化剤(水、泡、粉末、炭酸ガス消化剤、乾燥砂)に制限は無い。  
火災時の保護具 : 火災中にポリテトラフルオロエチレンが存在する時は、全面マスク空気呼吸器及び防災衣を着用する。  
火災時の危険性 : ポリテトラフルオロエチレンは高温において、有害な微粒子、ヒューム、ガスを発生する。



- 
- 13. 廃棄場の注意** : 外部業者に処理を委託する場合は、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し、関係法令を遵守して適正に処理する。  
: 可燃物と混合して、有害性廃棄物用焼却炉で焼却する。  
: 燃焼生成物にフッ化水素を含む。
- 
- 14. 輸送上の注意** : 取り扱い及び保管上の注意の項による一般的な注意による。
- 
- 15. 適用法令** : 無し
- 

ここに記載された情報は現時点では正確なものと考えられますが、危険・有害性の評価は必ずしも完全なものではなく、新知見によって変わることがあります。

また需要家の皆様の使用条件は弊社の管理外の事項となりますので、その取り扱いには十分注意して下さい。